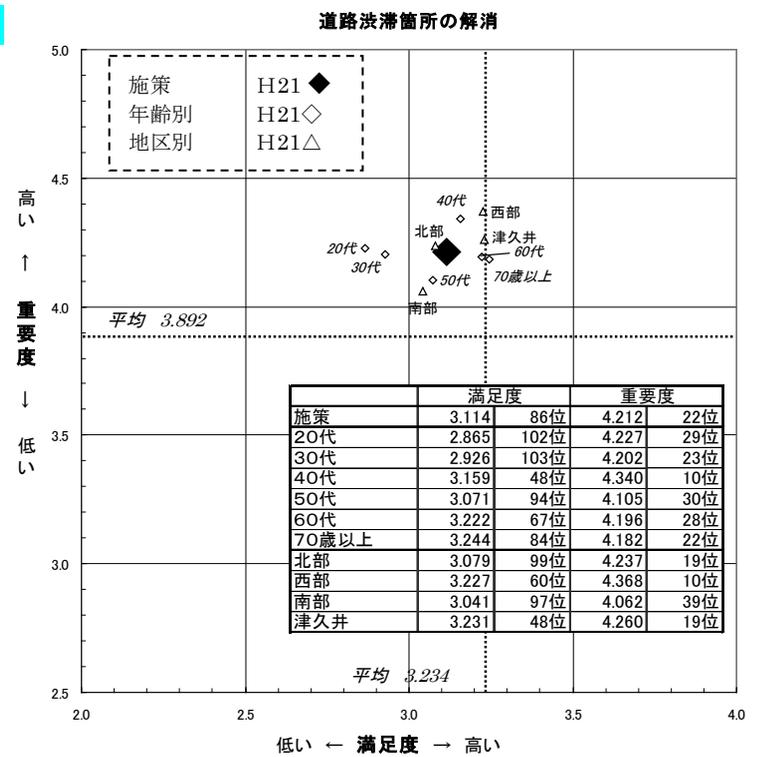


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

○この施策の満足度は3.114で全119施策の中で86番目。
 ○重要度は4.212で22番目である。
 ○改善要望度は0.311で14番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	4 ② 1	
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	④ 2 1		
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計		10	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)	
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	交差点改良事業は即効的な効果が望めるが、他の道路改良事業同様用地取得が伴うため、事業が予定どおりに進まない。
解決策	新道路整備計画の策定を行い、事業の優先順位を位置づけし、限られた人員での効果的・効率的な事業実施を進める。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

渋滞解消の状況がわかるような成果指標の設定を検討すること。 ⇒ 平成21年度末策定予定の新道路整備計画において、より効果的、効率的な道路整備を図るメリットが分かるような成果指標の設定をしていきたいと考えており、その中で、渋滞解消の状況が分かるような成果指標の検討を行う。	2次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

有効性が高い水準でありながら、重要度が高く満足度が低い施策である。新総合計画ではこれを踏まえた事業実施及び目標設定を行われたい。	3次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向